躍動
発行所
石狩商工会議所
石狩市花川北6条
1丁目5番地
TEL:0133-72-2111
FAX:0133-72-2577

平成二四年　年頭所感

会　頭　三津橋　昌博

平成二四年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様におかれましては、社業に誠意精励されておりますことに深く敬意を表しますとともに、日頃から当会議所に対しましてご支援ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

昨年の東日本大震災では、日本国内においては観測史上最大の巨大地震となり、東北から関東地方の太平洋沿岸地域に甚大な被害をもたらしました。震災から約一〇ヶ月が経ちましたが、被災地の環境は依然として厳しい状況にあり、復興・復旧は大幅に遅れている状況にあります。当会議所は、震災直後から義援金や物資等の支援を展開しつつ、地元への影響を最小限に食い止めるため、石狩市へ緊急要望書を提出するほか、石狩市プレミアム飲食券発行事業や年末大売出し事業を実施するなど積極的に経済対策を展開してきました。

このような状況の中、国内が再度立ち上がり持続的な成長を歩むためには、地域の中小企業の活力を取り戻すことが不可欠であり、地域の総合経済団体である商工会議所が、地域の活性化につながる政策の要望提言を積極的に行い、「役に立つ商工会議所」としての気概を持ち、地域のポテンシャルを高めて行くことが重要であります。

平成二三年度においては、当会議所は行政ほか関係機関と連携を図りながら、農商工連携加速事業を展開しており、農商工連携・地産地消等に関する取組みを総合的に促進し、地域の資源をより高度化し広域展開する事業に取り組んでおります。

さらに全国的にみても知名度が高い「いしかり」を活かすべく、昨年五月より「石狩ブランド推進協議会」を立上げ、八月のいしかり産業まつりにおいては、新商品開発に係るレシピパネル展示コンテストやフルーツビール（さくらんぼビール）試飲会を開催し、一二月には新石狩ブランド推奨品認定審査会を実施し一三品目が新石狩ブランドとして認定されました。このブランド推進事業については、今後も継続して展開して参りたいと存じます。

今後、商工会議所の役割はますます重要となり、経済連携と両立できる強固な農林水産の実現と地域の経済対策が必要であります。この点においては当会議所は、これまで以上に農商工連携事業を展開し、地場の資源を有効に活かしながら、地域の活性化事業を行っていきたいと考えており、昨年、政府が参加決定したＴＰＰへの対応へも繋がることになると考えております。

最後になりますが、当会議所のスローガンであります「会議所は企業とまちのサポーター」をモットーとして、直面する厳しい状況を乗り越えていくために、会員企業の皆さまとともに前進していく決意でありますので、より一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりましてすばらしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

石狩商工会議所役員一同

会頭	三津橋　昌博
副会頭	神田　久雄
同	氏家　界平
専務理事	野　昭夫
常議員	相田　芳男
同	池田　篤司
同	石川　健二
同	石黒　嗣康
同	香川　義則
同	加藤　良己
同	金子　康幸
同	北川　敏夫
同	栗谷　茂喜
同	後藤　正和
同	酒井　志津子
同	佐藤　久芳
同	渋屋　敬吉
同	竹内　義和
同	出倉　信子
同	富木　幹雄
同	中田　雅民
同	半澤　孝幸
同	真嶋　明
同	松尾　拓也
同	松永　昭司
同	横田　優子
同	米澤　哲
監事	菊地　紀雄
同	由利　俊夫
同	横山　操

（順不同）

年末大売出し抽選会1/6～1/15まで … 抽選会場等はWEBタウンいしかり（http://i-lighthouse.jp/）をご覧ください

ＦＡＸ送信を希望されない場合は、お手数ですが事務局へご連絡ください。(担当:指導課 安達 TEL72-2111・FAX72-2577)